

スペシャル企画!

社会人女性のための “生涯就業力” 講座

NPO 法人あい・ぽーとステーション・恵泉女学園大学共催

講師

大日向 雅美（恵泉女学園大学学長・NPO 法人あい・ぽーとステーション代表理事）
専門は発達心理学・ジェンダー論。母性研究の第一人者。女性がしなやかに凛として
生きられるよう、その人生設計と子育て支援に注力する姿に、多くの母親たち・
女性たちが励まされています。

『おひさまのようなママでいて』（幻冬舎）
『悩めるママに贈る心のヒント』（NHK出版）
『増補 母性愛神話の畏』（日本評論社）
『人生案内にみる女性の生き方～母娘関係』（日本評論社）
『女性の一生』（日本評論社）など多数。



写真提供 アートスタジオズキ

“母性” と女性の人生 ～今とこれからのあなたらしく～

子育て、仕事、親の介護・・・多忙な時期だからこそ、自分らしく乗り越えられるように
今とこれからの、大日向施設長と一緒に考えてみませんか？

日 時：2023年3月11日（土）13：00～14：30

場 所：あい・ぽーと外苑前 2階多目的ホール（対面での定員は15名【先着】）
*オンラインでもご参加頂けます（オンライン参加は下記*をご参照下さい）

申 込：対面でのご参加 抽選申込ページ（[こちらから](#)）からお申込み下さい
〆きり：3月10日（金）午前9時
受付確認は3月10（金）12時までにメールにてお知らせいたします。

対 象：あい・ぽーと会員・オンラインひろば登録者の保護者（大人のみ）

*オンライン参加方法：今年度のオンラインひろば登録者の方には、ご登録アドレスに招待メールをお送り
します。オンラインひろば未登録の方で、受講希望の方は、3/6（月）までに
オンラインひろばにご登録ください。ご招待メールをお送りします。

参加費：無料

▶対面参加（抽選）お申込み：[URL](#)
↓QRコードもご利用ください。



*オンラインひろばご登録は[こちら](#)

☆ “生涯就業力” とは ☆

生涯就業力とは、「社会人基礎力」と「努力に裏付けられた自己肯定感」をもとに、人生で出会うさまざまな課題に真摯に向き合い、改善に向けて尽くす力です。

この考え方は、恵泉女学園を創立（1929年）した河井道の「どこにあってもなくてはならない人におなりなさい」という女子教育の理念を、女性活躍の時代における女子大の使命として、恵泉女学園大学が掲げ、教育の中核としているもので

【お問い合わせ】子育てひろば「あい・ぽーと」WEB事務局
〒107-0062 港区南青山2-25-1
TEL：03-5786-3250

講師

大日向 雅美 代表理事からのメッセージ

今年はテーマに女性の人生にとって永遠の課題ともいえる「母性」をとりあげたいと思います。

昨春、イスラエルの社会学者オルナ・ドーナトさんが23人の女性たちに行ったインタビューをもとに著した『母になって後悔してる』という本が翻訳されて日本に紹介されて、大きな話題となっています。



写真提供 アートスタジオズキ

なんと言ってもタイトルが衝撃的です。“そんなことを口にするなら、産まなければ良かったではないか！” “子どもに失礼だ” “そんな母親なんているはずがない。いたとしたら人格的に異常者ではないか！” “等、批判の声も少なくありません。

でも、本書に登場した母親たちはけっして、子どもを愛することも子育ての大切さも否定しているわけではありません。ただそれとは別次元で自分の人生をあきらめたくないというメッセージを、真摯に、勇気をもって訴えているのです。

母性の研究は、50年以上前からの私のライフワークです。

母となることは“すべての女性の生来的な役割で、自身の生活のすべてを捨てて当たり前。それが母のあるべき姿だ”とする母性観のもとで、これまでどれほどの女性たちが苦しんできたことでしょうか。『母になって後悔してる』をめぐる社会の動向をみると、未だにその桎梏から解放されないことに愕然とする一方で、自分の人生の意義に真正面から対峙する姿勢を明らかにする女性たちの声が聞かれるようになったことは、長いトンネルの出口が見えるような思いでもあります。

トンネルの出口を皆さんと共に探したい、そして、その先にどのような景色を私たち女性は見るとべきなのか、共に語りあえたらと願っております。ご参加をお待ちしております。